

■■■■ 福祉社会学会ニューズレター第47号 ■■■■
Japan Welfare Sociology Association Newsletter No.41

http://jws-assoc.jp/
E-mail: ws@univcoop.or.jp

***** INDEX *****

■第15回福祉社会学会大会 プログラム(速報版)

※この号はメーリングリストおよびWeb上での配信のみとなっています。

■第14回福祉社会学会大会 プログラム(速報版)

本年5月27日(土)、28日(日)の両日に日本社会事業大学(東京都清瀬市竹丘3-1-30)にて開催が予定されている第15回福祉社会学会大会のプログラムの速報版をお届けします。

開催校: 日本社会事業大学(東京都清瀬市竹丘3-1-30)

		一般	学生
大会参加費	事前振込	3,000円	1,000円
	当日	5,000円	3,000円
懇親会費	事前振込	4,000円	1,000円
	当日	5,000円	3,000円
お弁当(2日目)		1,000円	1,000円

第1日目 5月27日(土)

10:00-11:00 編集委員会(A309) 研究委員会(A308)

11:00-13:00 理事会(研202)

12:30 受付開始(1階ロビー)

13:00-15:30 自由報告

第1部会 高齢者介護・看取り(C203)

司会: 山口麻衣(ルーテル学院大学)

1. 介護福祉士資格の取得ルートによる職務遂行のあり方の違い—「尊厳と自立」概念に着目して—

鈴木由真(東京大学)

2. 看取りを可能とする看護小規模多機能型居宅介護の現状と課題—「高齢者ケアシステム」の確立に向けて—

白石敦子(日本社会事業大学)

3. 人生の最終段階における高齢者の自己決定、選択、希望—意思決定能力の喪失に、どう向き合うか—

佐藤 惟(東京福祉大学)

4. 遠距離介護におけるSNSを用いた遠隔コミュニケーションの会話分析的研究

中川 敦(宇都宮大学)

第2部会 若者問題と若者への支援 (A202)

司会: 白波瀬達也(関西学院大学)

1. 職業選択過程にある若者のライフストーリー―「後期近代」がもたらす「むなしさ」の経験的プロセス

村上天悠(無所属)

2. ひきこもりと当事者活動―当事者性活用の現状とその批判的検討―

関水徹平(立正大学)

3. ワークフェア政策下での支援に関する考察―地域若者サポートステーション支援職員の支援観に着目して―

小山田健太(筑波大学)

4. 若者ケアラーの語る「キャリア」と「家族」―「私の人生」と「私の家族」―

松崎実穂(国際基督教大学)

15:45-17:45 自由報告／テーマセッション

第3部会 障害者福祉 (C203)

司会: 米澤 旦(明治学院大学)

1. 1970年代東京における就学運動の生成

藤原良太(NPO 法人わかみやクラブ中野区立放課後デイサービスみずいろ／立命館大学生存学研究センター)

2. 「特別な支援」と「共生」のジレンマ―学校現場の葛藤から―

二羽泰子(日本女子大学)

3. 障害者就労における利用者-職員関係変容に向けた努力の形成

伊藤綾香(愛知教育大学)

テーマセッション「退職移動－健康、介護、そして労働をめぐる－」(A202) 司会:上野加代子(徳島大学)

1. 退職移動と健康維持－国際退職移動者のトラジェクトリー－
大西美智恵(香川大学)・上野加代子(徳島大学)
2. 島根県・西ノ島町シルバーアルカディア事業 ―再訪 辻 京子(四国大学)・上野加代子(徳島大学)
3. 退職移動－介護と労働 上野加代子(徳島大学)・辻 京子(四国大学)

第2日目 5月28日(日)

9:00 受付開始(1階ロビー)

9:30-12:00 自由報告

第4部会 子ども・女性 (C203)

司会:土屋 敦(徳島大学)

1. メンタリングと女性管理職の well-being との関連性 榑原圭子(東洋大学)
2. 少子化対策は未婚化に有効か? Becker 結婚市場理論に基づく図解分析の試み 神山英紀(帝京大学)
3. 児童相談所からみた里親委託の課題－職員へのインタビュー調査を通じて
藤間公太(国立社会保障人口問題研究所)
4. 児童相談所問題とオランダの児童虐待防止制度－母娘オランダ亡命事件にふれて－
水岡不二雄(一橋大学)

第5部会 社会福祉政策 (A202)

司会:金 成垣(明治学院大学)

1. スウェーデン過疎地域における「選択の自由システムに関する法律」の影響 太田美帆(静岡大学)
2. ジェンダーと再分配への支持－ISSP のデータを用いたマルチレベル分析 池田 裕(京都大学)
3. ワークフェアの分析視角－比較のなかのアメリカ福祉改革 小林勇人(日本福祉大学)
4. 生活困窮者自立支援制度における地域づくり 高木寛之(山梨県立大学)

12:15-13:15 総会・昼食(B101)

シンポジウム打ち合わせ(研202)

13:30-16:30 大会シンポジウム(開催校・研究委員会共催)(B101)

福祉社会学とソーシャルワーク研究

司会:菊池いづみ(日本社会事業大学)

室田信一(首都大学東京)

1. ソーシャルワーク実践研究の目的 副田あけみ(関東学院大学)
2. 『社会的なもの』の仕事と社会学のあいだ ――ソーシャルワークのグローバル定義から考える
三島亜紀子(甘夏だれでも食堂/同志社大学)
3. 「ソーシャルワーカーの社会的分析に向けて」 竹端 寛(山梨学院大学)

【発行・編集】 福祉社会学会事務局